

※裏面もあります

様式3 令和5年度新座市学校評価システム学校運営協議会による評価シート

目指す学校像 (重点目標)	全ての児童が確実に伸びる学校 ①人間的なふれあいを大切にする学校 ②教職員が互いを磨き合い高め合う学校 ③保護者や地域の人々に信頼され誇れる学校 ④児童が学びやすい環境をもち、安心・安全が確保された学校	学校名	新座市立野火止学校
		実施日	令和 6 年 1 月 1 7 日

＜記入の仕方＞

- 「自己評価」及び「学校運営協議会による評価」の欄には、S A B Cを記入してください。
- 「自己評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由及び自己評価の結果を学校がどのように受け止めるか特記事項がある場合のみ記載してください。

評価項目「組織運営」

質 問 項 目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、児童の発達段階に応じた適切な配慮を行い、一人一人にとって最適な学びを提供するよう努めている。	A	・課題の多い児童に対し、できる限り個別に対応しその児童の課題がクリアになるよう努めている。 ・ICTの活用による個別最適を目指した学習面での工夫がなされている。 ・月に1回の生徒指導委員会や年2回の児童理解研修会などで、児童の発達段階などについての情報交換を行い、一人ひとりにとって最適な学びを常に検証している。	A	・個々に応じた指導に努め空白が生じないように工夫している。 ・ICT活用やインターン学生の活用により個々に対する支援の充実や指導に努めている。（長年培われ、根付いている） ・TTの先生との補習の取り組みや、ICTの活用により様々な工夫がなされている。 ・学校全体が、一人一人にとって何が最適かを考え努力している。 ・児童一人一人を理解し能力に応じた指導をしている。 ・ICTなどを活用し個人にあった学習を積極的に取り入れている。

評価項目「学力向上」

質 問 項 目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、ICTを有効に活用し、発達段階や学力・能力に即した学習指導を行っている。	A	・キュビナを活用し、毎日計算練習に取り組ませ、少しずつ力がついてきている。 ・ロイロノートを使って思考を整理したり、ワークシートとして活用したりした。 ・端末の活用状況は学級により差があるのが現状。授業中に全員が意見を出しお互いの良さを認め合いながら進められるようにロイロを活用したい。	A	・ICTの活用により一方的に授業を進めるのではなく、授業に参加して楽しく学び、自分の考えを自分の言葉で発言できるよう指導していることを高く評価したい。（思考の整理、認め合い） ・コロナ以前に比べ急激にICT活用が進み、集中力の向上・学力向上につながっていると思う。 ・学年内での差を少なくするためにも、情報交換をしていただけたらと思う。 ・授業参観の時に、児童が積極的にキュビナやロイロノートを使って授業に参加していた。効率もよく、児童が集中してのびのびと参加しているのが印象的だった。ICTの活用は発展途中であると思うので今後さらなる活用に期待したい。 ・ICTを取り入れた授業は子供たちの集中力が増加しよかった。

評価項目「豊かな心の育成」

質 問 項 目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会による評価についての説明
学校は、児童生徒一人一人が個の特性を認め合って学校生活を送ることができる環境を整備している。	A	・特別支援学級児童との交流も含めて、一人一人のできることを理解して協力し合っている。 ・今年もコーディネーターの先生を中心に支援体制と環境整備ができていた。しかし、今年度は特に不登校関連の対応が増え、相談員さんの時間と手が足りていない印象を受けた。	A	・前向きさや豊かな心が醸成されている。高く評価したい。 ・環境を整備しようと努力されている。一人一人の対応をする時間と人の手の確保が難しいのではないかと推察する。 ・日々の学校生活で仲間を大切にして過ごすよう各学級で指導しているのはよいと思う。

評価項目「健康・体力の向上・安全」

質 問 項 目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会よる評価についての説明
学校は、教育活動全体を通じて、児童が意欲的に運動に親しむような取組や食育などの健康教育を行っている。	A	・ 1 学期はスキルアップキャンペーンなど、新体力テストに向けた取り組みがあり、継続して行うとよい ・ 食に対する関心が全体的に高いと感じる。日々の給食室だよりや月毎のたよりからどのような食材が使われているか、献立に込められた思いが分かるようになっている。	A	・ 20分休みなど先生方も一緒に校庭で元気よく遊ぶ姿を目にしている。体力向上・食育などキャンペーンを行って計画的に取り組まれていると思う。 ・ 体力の増強、向上に取り組んでいる。教師も運動に参加し、児童も意欲的になれた。その結果運動会はすばらしく立派にできた。 ・ 好き嫌いをなくす食育に努め、食に関する関心が高められた。給食だより、日々の声掛けにより献立の意義がわかるようになってきた。 ・ 給食の食材展示やおたよりにより、自分たちが口にするものについて、より理解しやすいよう取り組みがされている。

評価項目「保護者・地域との連携協力」

質 問 項 目	自己評価	自己評価についての説明	学校運営協議会による評価	学校運営協議会よる評価についての説明
学校は、保護者や地域と連携した活動を計画的に実施している。	A	・ 地域の方やボランティアとの連携を図り、学校運営協議会と学校応援団による学習支援が計画的かつ有効的に行われている。 ・ 保護者の協力も多く、PTAが主導となって動いてくださる行事も多いので、学校として保護者や地域との連携がうまく取れていると言えると思う。	S	・ 学校、PTA、地域との連携により豊かな心、楽しい学校が醸成されている。高く評価したい。 ・ ボランティアとの連携が上手くいき、必要に応じた支援ができたのではないと思う。 ・ 学校・保護者・地域の協力体制が整っている学校だと思います。学校での様子が日々発信されているホームページがとても見やすくてよい。 ・ 地域の人たちとの連携が取れているのはよいと思います。もっとお願いしてもよいのでは。 ・ 地域とのつながりが児童にもよい影響を与えている。児童が地域のために行動している。